

## ボーリング柱状図

ボーリング諸元一覧

	観測井戸	地盤標高	掘削深	スレーナ位置	帯水層	調査業務名	備考
県 施 工	県No.1	129.07	24.0	121.07 ~ 105.07	Ks2 砂層	平成12年度 第1号 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場地下水等調査業務委託	
	県No.2	140.26	30.0	130.26 ~ 110.26	Ks2 砂層	平成12年度 第1号 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場地下水等調査業務委託	スレーナ切直し後
				128.26 ~ 124.26	Ks2 砂層		
	県No.3	134.55	27.1	130.05 ~ 107.05	Ks1+Ks2 砂層	平成12年度 第1号 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場地下水等調査業務委託	スレーナ切直し後
				125.55 ~ 113.55	Ks1+Ks2 砂層		
	県No.4	150.54	40.0	130.54 ~ 110.54	Ks1+Ks2 砂層	平成12年度 第1号 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場地下水等調査業務委託	
	県No.5	150.83	21.0			平成12年度 第1号 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場地下水等調査業務委託	
	県No.8	149.25	32.0	145.25 ~ 117.25	廃棄物層	平成12年度 第1号 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場地下水等調査業務委託	
	県No.9(新)	135.72	27.0	118.42 ~ 110.42	Ks2 砂層	平成17年度 産業廃棄物最終処分場地下水観測井戸修繕業務	県No.9が目詰まりしたため設置
	KB1	150.00	18.5			平成11年度 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場硫化水素調査業務委託	
KB2	150.00	22.0			平成11年度 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場硫化水素調査業務委託		
KB3	150.00	24.0			平成12年度 栗東町小野地先産業廃棄物最終処分場第2次硫化水素調査業務委託		
H16-1	149.75	24.0			平成16年度 第6号 産業廃棄物最終処分場埋立状況等調査業務委託		
H16-2	150.28	22.0			平成16年度 第6号 産業廃棄物最終処分場埋立状況等調査業務委託		
H16-5	150.18	24.0			平成16年度 第6号 産業廃棄物最終処分場埋立状況等調査業務委託		
市 施 工	市No.1	129.25	74.2	57.95 ~ 56.05	Ks0 砂層	平成12年度~平成13年度 地下水水質調査業務	
	市No.2	129.25	7.0	124.05 ~ 123.15	沖積層 砂層	平成12年度~平成13年度 地下水水質調査業務	
	市No.3	119.33	26.8	100.43 ~ 94.93	Ks2 砂層	平成12年度~平成13年度 地下水水質調査業務	
	市No.4	119.33	3.5	116.53 ~ 116.03	沖積層 砂層	平成12年度~平成13年度 地下水水質調査業務	
	市No.5	119.33	14.0	109.53 ~ 106.33	Ks3 砂層	平成12年度~平成13年度 地下水水質調査業務	
	市No.6	141.07	135.0	137.17 ~ 115.37	Ks1+Ks2 砂層	RDエンジニアリング廃棄物最終処分場周辺地質調査	
	市No.7	122.77	27.0	109.87 ~ 100.87	Ks2 砂層	平成15年度 経堂池付近観測孔設置委託	
	市No.7-2	122.67	9.0	119.22 ~ 114.67	Ks3 砂層	平成15年度 経堂池付近観測孔設置委託	
	市No.8	129.43	22.0	119.53 ~ 111.63	Ks2 砂層	平成15年度 経堂池付近観測孔設置委託	
	市No.9	133.67	27.0	127.97 ~ 111.47	Ks1+Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側観測孔設置委託	
	市No.10	128.75	21.0	118.45 ~ 111.75	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側観測孔設置委託	
	事前No.1	132.41	10.0	124.16 ~ 122.41	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側事前ボーリング調査	
	事前No.2	132.52	10.0	124.52 ~ 122.52	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側事前ボーリング調査	
	事前No.3	132.55	10.0	126.55 ~ 123.55	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側事前ボーリング調査	
	事前No.4	132.53	10.0	124.38 ~ 122.53	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側事前ボーリング調査	
	事前No.5	132.74	10.0	124.69 ~ 122.74	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側事前ボーリング調査	
	事前No.6	132.81	10.0	124.91 ~ 122.91	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側事前ボーリング調査	
	事前No.7	135.53	12.0	125.53 ~ 123.53	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側事前ボーリング調査	
事前No.8	134.61	10.0	126.61 ~ 124.61	Ks2 砂層	平成16年度 処分場西側事前ボーリング調査		

ボーリング諸元一覧

	観測井戸	地盤標高	掘削深	スレーナ-位置	帯水層	調査業務名	備考
RD 施工	県No.9(R-No.2)	135.37	30.5	120.37 ~ 109.37	Ks2 砂層	平成11年実施	県No.9として利用
	施設No.1	152.30	35.0			平成1年実施	
	施設No.2	152.50	26.0			平成1年実施	
	溶融No.1	151.05	25.5			平成10年実施	
	溶融No.2	150.44	30.5			平成10年実施	
	溶融No.3	151.15	30.45			平成10年実施	
国土 交通省 施工	国交No.1	124.75	30.00			平成16年度 栗東水口1石部・栗東地区地質調査業務	
	国交No.2	130.62	24.00			平成16年度 栗東水口1石部・栗東地区地質調査業務	
	国交No.3	130.26	32.00			平成16年度 栗東水口1石部・栗東地区地質調査業務	
	国交No.4	126.70	18.00			平成16年度 栗東水口1石部・栗東地区地質調査業務	
	国交No.5	130.30	22.00			平成16年度 栗東水口1石部・栗東地区地質調査業務	
	国交No.6	129.64	35.00			平成16年度 栗東水口1石部・栗東地区地質調査業務	
その他	技No.1	138.15	18.5			滋賀県工業技術センター新築に伴う地質調査	
	技No.2	133.51	25.5			滋賀県工業技術センター新築に伴う地質調査	
	技No.3	139.03	23.5			滋賀県工業技術センター新築に伴う地質調査	
	技No.4	139.08	23.5			滋賀県工業技術センター新築に伴う地質調査	
	技No.5	141.96	25.3			滋賀県工業技術センター新築に伴う地質調査	
	技No.6	141.15	30.5			滋賀県工業技術センター新築に伴う地質調査	
	技No.7	144.89	30.5			滋賀県工業技術センター新築に伴う地質調査	
	B No.1	不明	25.5			平成9年度 新産業創造・企業化支援施設建築工事に伴う地質調査委託	
	B No.2	不明	25.5			平成9年度 新産業創造・企業化支援施設建築工事に伴う地質調査委託	

# ボーリング柱状図

県NO.1

調査名 平成12年度 第1号

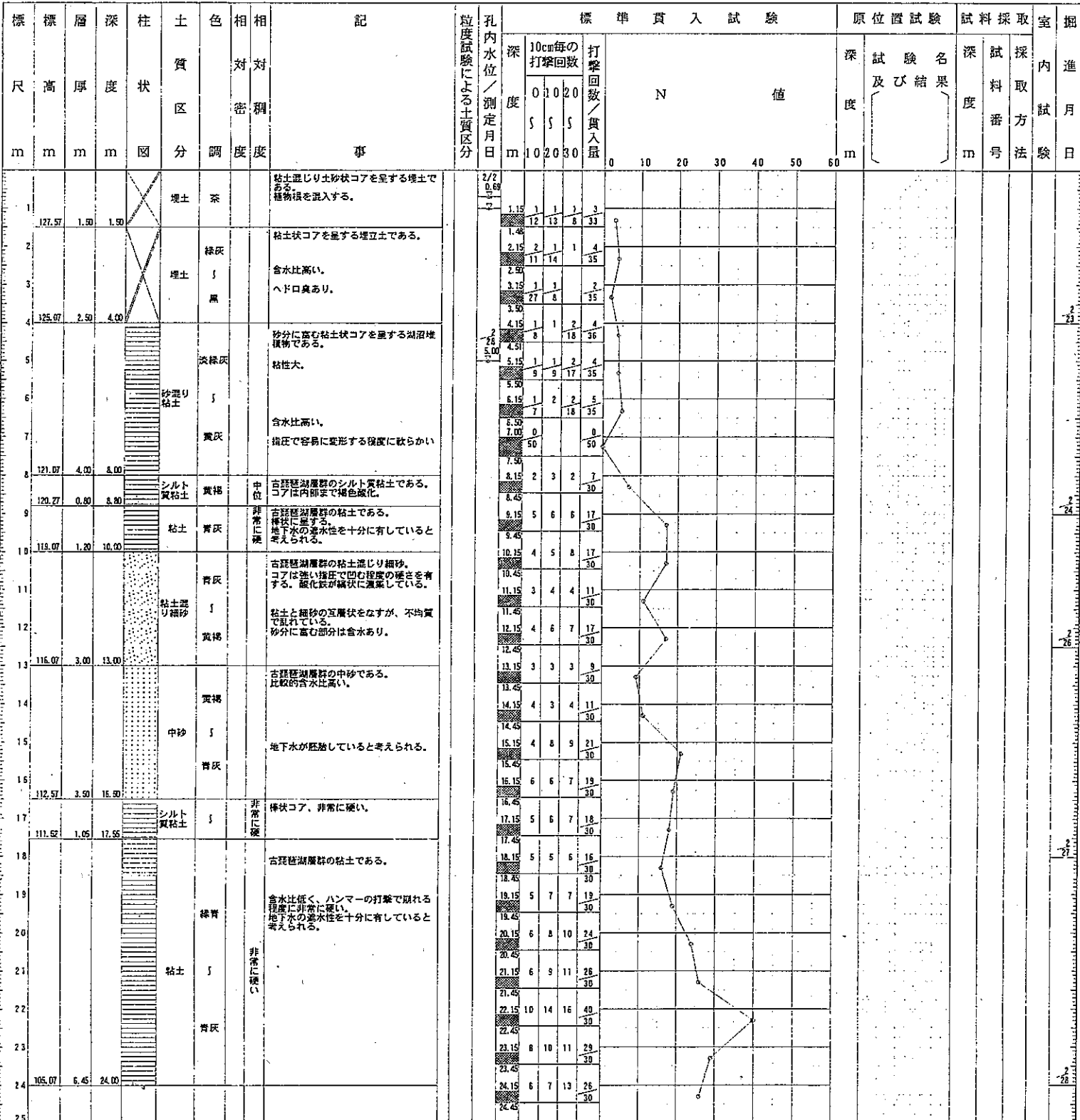
産廃物最終処分場地下水等調査業務委託

ボーリングNo. 5 2 3 6 4 0 1 1 0 0 0

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置	滋賀県栗太郡栗東町大字小野地先		北緯	035° 00' 42.5"						
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部廃棄物対策課			調査期間	平成13年02月23日～平成13年02月28日			東経	136° 01' 14.0"				
調査業者名	応用地質株式会社 電話 06-6384-5105		主任技師	現代 堀内		コ	ア		ボーリング責任者				
孔口標高	129.068 m	角	180° 上 下 0°		方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°		地盤勾配	水平 0°	使用機種	試錐機 敏研OP-1 エンジン ヤンマー NFAD7	ハンマー 落下用具	トンビ
総掘進長	24.00 m	度			向			配	90°			ポンプ	



ボーリング名	No. 2		調査位置	滋賀県栗東郡栗東町大字小野地先		北緯	035° 00' 40.0"							
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部廃棄物対策課			調査期間	平成13年 2月14日～平成13年 2月22日		東経	136° 01' 23.5"						
調査業者名	応用地質株式会社 電話 06-6384-5105		主任技師	現代	場人	ア	ボーリング責任者							
孔口標高	140.263 m	角	140° 上下 0°		方	北 0° 90° 270° 180° 南		地盤勾配	使用機種	試錐機	鉦研OP-1	ハンマー	落下用具	トンビ
総掘進長	30.00 m	度	90°		向	西 東		エンジン	ヤンマー	ポンプ				

県NO, 2

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験			原位置試験		試料採取		室内試験	
										深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	深	試験名及び結果	深	試料採取番号		
1	1.75	1.75		埋土	黄褐			粘土混じり土砂状コアを呈する埋土である。	1.15	1	1	3						
2				埋土	黄褐			部分的にプラスチック片、瓦片、木片等を挟在する。	1.45	1	1	2						
3				埋土	暗茶			砂混じり粘土状コアを呈する埋土である。	2.15	1	1	2						
4				埋土	暗茶			全体的に不均質である。	2.45	18	12	30						
5				シルト質粘土	黄褐			コア内部まで褐色酸化している。	3.07	0	1	1						
6				シルト質粘土	黄褐			コア内部まで褐色酸化している。	3.35	3	4	13						
7				緑青				塊状無層理である。含水比低く、非常に硬い。	4.15	1	1	2						
8				粘土				塊状無層理である。含水比低く、非常に硬い。	4.45	3	4	13						
9				粘土				塊状無層理である。含水比低く、非常に硬い。	5.15	3	4	13						
10				粘土				塊状無層理である。含水比低く、非常に硬い。	5.45	3	4	13						
11				青灰				地下水の遡水性を十分に有していると考えられる。	6.15	5	6	19						
12				黄褐				塊状無層理の砂状コアを呈する。	6.45	5	6	19						
13				黄褐				古琵琶湖層群の細砂である。	7.15	5	6	19						
14				細砂				比較的含水比高く、地下水が賦存していると考えられる。海抜普通。	7.45	6	8	23						
15				茶褐				比較的含水比高く、地下水が賦存していると考えられる。海抜普通。	8.15	6	8	23						
16				粘土				古琵琶湖層群の粘土である。	8.45	6	7	22						
17				緑青				塊状無層理の棒状コアを呈する。	9.15	6	7	22						
18				粘土				塊状無層理の棒状コアを呈する。	9.45	6	7	22						
19				粘土				塊状無層理の棒状コアを呈する。	10.15	6	7	22						
20				粘土				塊状無層理の棒状コアを呈する。	10.79	6	7	22						
21				青灰				含水比低く、非常に硬い。	11.15	5	7	21						
22				粘土				含水比低く、非常に硬い。	11.45	5	7	21						
23				粘土				含水比低く、非常に硬い。	12.15	9	10	28						
24				粘土				含水比低く、非常に硬い。	12.45	9	10	28						
25				青灰				含水比低く、非常に硬い。	13.15	4	8	22						
26				粘土				含水比低く、非常に硬い。	13.45	4	8	22						
27				粘土				含水比低く、非常に硬い。	14.15	4	6	18						
28				粘土				含水比低く、非常に硬い。	14.45	4	6	18						
29				粘土				含水比低く、非常に硬い。	15.15	15	16	49						
30				粘土				含水比低く、非常に硬い。	15.45	15	16	49						
31				粘土				含水比低く、非常に硬い。	16.15	4	5	15						
32				粘土				含水比低く、非常に硬い。	16.45	4	5	15						
33				粘土				含水比低く、非常に硬い。	17.15	8	9	28						
34				粘土				含水比低く、非常に硬い。	17.45	8	9	28						
35				粘土				含水比低く、非常に硬い。	18.15	6	10	30						
36				粘土				含水比低く、非常に硬い。	18.45	6	10	30						
37				粘土				含水比低く、非常に硬い。	19.15	6	9	27						
38				粘土				含水比低く、非常に硬い。	19.45	6	9	27						
39				粘土				含水比低く、非常に硬い。	20.15	9	10	29						
40				粘土				含水比低く、非常に硬い。	20.45	9	10	29						
41				粘土				含水比低く、非常に硬い。	21.15	7	9	26						
42				粘土				含水比低く、非常に硬い。	21.45	7	9	26						
43				粘土				含水比低く、非常に硬い。	22.15	6	8	25						
44				粘土				含水比低く、非常に硬い。	22.45	6	8	25						
45				粘土				含水比低く、非常に硬い。	23.15	6	7	22						
46				粘土				含水比低く、非常に硬い。	23.45	6	7	22						
47				粘土				含水比低く、非常に硬い。	24.15	7	8	25						
48				粘土				含水比低く、非常に硬い。	24.45	7	8	25						
49				粘土				含水比低く、非常に硬い。	25.15	7	8	25						
50				粘土				含水比低く、非常に硬い。	25.45	7	8	25						
51				粘土				含水比低く、非常に硬い。	26.15	10	21	48						
52				粘土				含水比低く、非常に硬い。	26.45	10	21	48						
53				粘土				含水比低く、非常に硬い。	27.15	9	9	28						
54				粘土				含水比低く、非常に硬い。	27.45	9	9	28						
55				粘土				含水比低く、非常に硬い。	28.15	20	30	50						
56				粘土				含水比低く、非常に硬い。	28.45	20	30	50						
57				粘土				含水比低く、非常に硬い。	29.15	24	28	50						
58				粘土				含水比低く、非常に硬い。	29.45	24	28	50						

1  
1

1

1

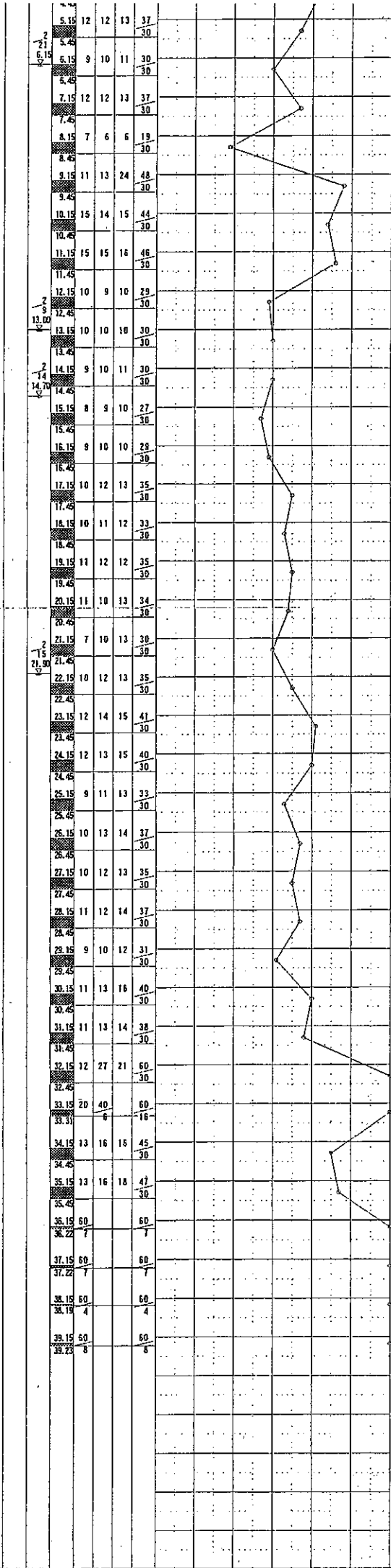
1

1





5				波灰		開口した割れ目沿いに褐色汚染が認められ、コア内周まで褐色腐化している
6						
7	143.54	7.00	7.00	砂混りシルト	黄褐	古琵琶湖層群の細砂混りシルトである。
8						含水比低く、硬い。
9	141.54	2.00	9.00			
10				細砂	黄褐	古琵琶湖層群の細砂である。所々シルトの層を挟む。
11						全体的に圧力で容易に割れる程度の固さである。
12						
13	137.54	4.00	13.00	粘土混り細砂	黄褐	古琵琶湖層群の粘土混り細砂である
14	136.04	1.50	14.50			
15	135.19	0.85	15.35	粗砂	黄	古琵琶湖層群の粗砂である。含水比高く、地下水が浸透していると考えられる。
16				粘土	緑青	古琵琶湖層群の粘土である。含水比低く非常に硬い。地下水の透水性を十分に有していると考えられる。
17	133.04	2.15	17.50			特別に硬い
18	132.04	1.00	18.50	シルト質粘土	黄褐	古琵琶湖層群のシルト質粘土。地下水の透水性を有していると考えられる。
19				シルト混り細砂	黄褐	古琵琶湖層群のシルト混り細砂である。酸化鉄が凝集して濃集しており、褐色化している。
20	129.84	2.20	20.70			
21				砂	黄褐	古琵琶湖層群の砂である。細砂～中砂を主体とする。含水比高く、地下水が浸透していると考えられる。
22	128.44	1.40	22.10			
23				シルト質細砂	黄褐	古琵琶湖層群のシルト質細砂である。酸化鉄の濃集により、褐色化が著しい。
24	126.64	1.80	23.90			
25						古琵琶湖層群の砂である。淘汰の良い粗砂～中砂を主体とする。
26						
27						含水比高く、地下水が浸透している可能性が高いと考えられる。
28						
29				粗砂と中砂の互層	黄褐	
30						最大粒径40mmの垂円礫を混入する。
31						
32						
33						
34	116.61	10.03	33.93	シルト質粘土	黄褐	古琵琶湖層群のシルト質粘土である。塊状コアを呈する。地下水の透水性を有していると考えられる。
35	114.94	1.67	35.60			特別に硬い
36				粘土	緑青	古琵琶湖層群の粘土である。塊状コアを呈する。地下水の透水性を十分に有していると考えられる。
37	113.64	1.10	36.70	砂混り粘土	緑青	やや砂混りじりの不均質な粘土からなる
38	113.42	0.42	37.12	シルト	暗灰	古琵琶湖層群のシルトである。塊状コアを呈し、ハンマーの打撃で割れる程度の硬さである。層理面認められるが、2~5°で傾斜しており乱れている。
39	111.54	1.78	38.90	凝灰質シルト	灰白	古琵琶湖層群の凝灰質シルトである。上位のシルトの最下部に相当すると考えられる。塊状コアを呈し、硬い。
40	110.54	0.84	40.00	粘土	緑灰	古琵琶湖層群の粘土である。含水比低く、非常に硬い。地下水の透水性を十分に有していると考えられる。
41						
42						
43						
44						
45						



13  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45



# ボーリング柱状図

県NO, 5

調査名 平成12年度 第1号 栗東町小野地先産廃物最終処分場地下水等調査業務委託

ボーリングNo. 5 2 3 6 4 0 1 1 0 0 0

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 5		調査位置	滋賀県栗太郡栗東町大字小野地先		北緯	35° 0' 40.0"						
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部廃棄物対策課			調査期間	平成13年02月14日～平成13年02月21日		東経	136° 01' 19.0"					
調査業者名	応用地質株式会社		主任技師	現代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者							
電話	06-6384-5105												
孔口標高	150.825	m	角	180°	方	北 0°	地盤勾配	使用機種	試錘機	鉦研OP-1	ハンマー	落下用具	トンビ
総掘進長	21.00	m	度	0°	向	西 90°	鉛直 90°	エンジン	ヤンマー NFAD7	ポンプ			

標高	層厚	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒度試験による土質区分	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室	掘	
									深	10cm毎の	打撃	N			深	試験	深			試料
m	m	m	m	調	度	度	事		度	打撃回数	回数/貫入量	値	m	及び結果	m	番号	方法	月	日	
1							深度0.00～19.4mは廃棄土である。コンクリート片、ビニール片および木片を主体とする。		0	10	20	30								
2							深度0.50～1.00mはコンクリート片からなる。		5	5	5									
3							深度2.60～3.30mはセメントモルタル片である。		10	20	30									
4							深度3.30～4.80mは破片化された木材片からなる。		10	20	30									
5						暗黒	深度5.10～5.85mはコンクリート片・鉄片及び木材が混在している。		10	20	30									
6							深度6.30～7.00mは青色したビニール類及びプラスチックを混入している。		10	20	30									
7							深度9.15m付近に赤褐色のレンガ片を主体とする。		10	20	30									
8							深度11.0～11.40mはコンクリート片を混入する。		10	20	30									
9							深度12.00～14.00mは金属片及び木片を主体とする。		10	20	30									
10						廃棄土	14.20～14.70mに布類を混入する。		10	20	30									
11							14.80mにレンガ片を混入する。		10	20	30									
12							深度16.00～18.30mは木片、岩石(花崗岩)及び土砂からなる。		10	20	30									
13							深度18.30～19.40mは砂混じりの粘土である。非常に不均質でアルミ片・ビニール片を混入している。埋め戻し土であると考えられる。		10	20	30									
14							標本コアを呈する。古琵琶湖湖底の粘土である。		20.15	6	7	7	20							
15									20.45											
16	131.42	19.40	19.40																	
17																				
18																				
19																				
20																				
21	129.82	1.60	21.00																	
22																				
23																				
24																				
25																				

調査業者名	応用地質株式会社 電話 06-6384-5105		主任技師	現場代理人	コ定者	ア	ボーリング責任者
孔口標高	149.253 m	角	180° 上下	方	北 0° 東 90° 西 270° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 方位 90°
総掘進長	32.00 m	度	0°	向		使用機種	試錐機 YSO-1 エンジン ヤンマー
							ハンマー 落下用具 ポンプ

県NO.8

標尺	層厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室掘
										深	10cm毎の	打撃	N			深	試験	深	
m	m	m	図	分	調	度	度	事	m	度	打撃回数/貫入量	度	及び結果	m	番号	方法	進月日		
1								深度0.00~23.00mは腐葉土である。											
2								コンクリート片、木片およびビニール片を主体とする。											
3								深度4.70m以深は、木片・アルミ片及び石を混入する。											
4								深度4.70mに岩石片(花崗岩)。											
5								深度4.80~12.00mは、木片・金属片・針金・ビニール片・プラスチック片・ガラス片及び石が不規則に混在している。											
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12								深度12.60~13.00mはモルタル片・レンガ片が混入する。											
13								深度13.00~16.00mはビニール片・木片・金属片及び岩石片(黒色頁岩)を混入する。											
14																			
15																			
16								深度16.00~17.00mはゴミの少ない粘土混じりの土砂からなる。											
17								深度17.55~18.25mは比較的ゴミの少ない粘成混じりの砂からなる。											
18								深度18.25~23.00mはビニール片・プラスチック片及び金属片を混入する。コンクリート片及びレンガ片を混入する。											
19																			
20																			
21																			
22																			
23	126.25	23.00	23.00					粘土状コアを呈する埋め立て土。											
24																			
25								青灰											
26								粘土											
27								茶											
28																			
29																			
30	119.25	7.00	30.00					古瓦礫層の粘土である。非常に硬い。											
31																			
32	117.25	2.00	32.00																
33																			

ボーリング名 R-N-0.2 調査位 東京都東区小野 北緯

発注機関 (株)RDエンジニアリング 調査期間 平成11年9月7日~11年9月11日 東経

調査業者名 東邦地水株式会社 滋賀営業所 主任技師 現代理人 コア 鑑定者 ボーリング責任者

孔口標高 15.69m 角 180° 方 北 0° 地盤勾配 使用機種 KR-100 ハンマー落下用具 コーリングローラー

総掘進長 30.45m 度 下 0° 向 北 0° 西 90° 東 90° 南 90° エンジン EAB-N ポンプ 県NO,9

標尺 (m)	層高 (m)	深 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験		試料採取		室内試験
										深 (m)	10cm 打撃回数	ごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)		深 (m)	試験名 および結果	深 (m)	試料採取番号	
1				砂	灰	非常に硬い		含水少ない 砂は微細砂 腐植物混入する		1.15	8	8	7	23					
2				シルト質細砂	淡黄褐色	中位		含水少ない シルトと細砂の互層状		1.45	8	9	8	25					
3				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		2.15	7	7	7	21					
4				細砂	淡青灰	中位		含水中位 粒子均一 シルト少量混じる		2.45	7	7	7	21					
5				シルト質細砂	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粒子均一		3.15	8	8	8	24					
6				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		3.45	8	8	8	24					
7				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		4.15	8	8	8	24					
8				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		4.45	8	8	8	24					
9				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		5.15	7	6	6	18					
10				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		5.45	6	7	7	20					
11				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		6.15	6	7	7	20					
12				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		6.45	6	6	6	18					
13				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		7.15	8	8	8	24					
14				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		7.45	8	8	8	24					
15				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		8.15	8	9	8	25					
16				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		8.45	6	6	6	18					
17				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		9.15	6	6	6	18					
18				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		10.15	9	10	12	31					
19				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		10.45	10	15	28	53					
20				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		11.15	12	15	28	53					
21				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		11.45	5	5	5	15					
22				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		11.75	5	5	5	15					
23				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		12.15	9	10	13	32					
24				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		12.45	10	11	12	33					
25				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		13.15	8	10	13	31					
26				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		13.45	8	10	13	31					
27				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		14.15	7	7	11	25					
28				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		14.45	7	8	10	25					
29				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		14.75	7	8	10	25					
30				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		15.15	9	11	19	39					
31				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		15.45	6	8	9	23					
32				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		16.15	6	8	9	23					
33				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		16.45	5	6	9	23					
34				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		17.15	5	6	9	23					
35				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		17.45	7	9	10	28					
36				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		18.15	8	8	8	20					
37				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		18.45	7	9	10	28					
38				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		19.15	7	9	11	27					
39				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		19.45	7	10	11	28					
40				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		20.15	7	10	11	28					
41				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		20.45	11	19	21	51					
42				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		21.15	13	15	15	43					
43				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		21.45	13	16	16	45					
44				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		22.15	8	13	15	39					
45				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		22.45	6	9	10	25					
46				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		23.15	6	9	10	25					
47				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		23.45	6	9	10	25					
48				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		24.15	6	9	10	25					
49				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		24.45	6	9	10	25					
50				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		25.15	6	9	10	25					
51				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		25.45	6	9	10	25					
52				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		26.15	6	9	10	25					
53				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		26.45	6	9	10	25					
54				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		27.15	6	9	10	25					
55				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		27.45	6	9	10	25					
56				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		28.15	6	9	10	25					
57				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		28.45	6	9	10	25					
58				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		29.15	6	9	10	25					
59				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		29.45	6	9	10	25					
60				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		30.15	6	9	10	25					
61				凝固シルト	淡黄褐色	非常に硬い		含水少ない 粘性弱い		30.45	6	9	10	25					

